

所属 国際関係学科	職名 教授	氏名 中田 友子	大学院における研究指導担当資格の有無 (有・無)
-----------	-------	----------	--------------------------

I 教育活動		
教育実践上の主な業績	年月日	概要
1 教育内容・方法の工夫 (授業評価等を含む)	平成20年4月～現在	授業中、リアクションペーパーを学生に書かせて、疑問点や感想、コメントを吸い上げ、学生の理解を深めるよう努めている。
2 作成した教科書、教材、参考書	平成20年4月～現在	講義レジュメを作成し、学生に配布 (平成22年からはポータルサイト経由)
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等		
4 その他教育活動上特記すべき事項		

II 研究活動					
著書・論文等の 名称	単著・共 著の別	発行または発表の年月 (西暦でも可)	発行所、発表雑誌 (及び巻・号数)等の名称	編者・著者名 (共著の場合のみ記入)	該当頁数
著書					
論文					
「南ラオスのゴム・プランテーション開発と地域住民の生業にみる変化」	単著	平成26年3月	『神戸外大論叢』第64巻第2号		53～78
「南ラオスの少数民族の移住村における精霊祭祀と仏教一言語ゲームの視点から」	単著	平成26年11月	「国立民族学博物館研究報告」39巻 2号		237～270
口頭発表					



Buddhism and Spirit Cult in a Multi-Ethnic Village in Southern Laos	単独発表	平成25年4月	Forth International Conference on Lao Studies (at University of Wisconsin- Madison)		
Buddhism and spirit Cult in a multi- ethnic village in Southern Laos	単独発表、座長	平成26年5月	IUAES (International Union of Anthropological and Ethnological Sciences) Inter-Congress (於 幕張メッセ)		
Rethinking the relationship between the Lao and Mon-Khmer people in Lao PDR	単独発表	平成28年5月	IUAES (International Union of Anthropological and Ethnological Sciences) Inter-Congress (at Dubrovnik, Croatia)		
Rubber plantation development and its effects on local culture and community: a case study of Bachiang District, Champassak Province	単独発表	平成28年7月	Fifth International Conference on Lao Studies (at Thammasat University, Bangkok)		
その他					
コミュニティ事典 (各論12、アジアのコミュニティ、12-14 ラオスのコミュニティ 担当)	共著	印刷中	春風社	編集委員：伊藤守・小泉秀樹・三本松政之・似田貝香門・橋本和孝・長谷部弘・日高昭夫・吉原直樹	
Ⅲ 学会等および社会における主な活動					
平成12年～		日本文化人類学会 (旧日本民族学会)			